

平成30年度（2018年）
認定看護管理者教育課程サードレベル

募集要項

独立行政法人国立病院機構

平成30年度 国立病院機構認定看護管理者教育課程サードレベル 募集要項

本課程は、日本看護協会認定看護管理者規則第4章教育課程第9条に則り、下記の日本看護協会認定看護管理者教育課程の教育目標に基づき、看護管理の教育を行うことを目的とする。

1. 教育理念

多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することをめざし、様々な状況に対応できる看護管理者を育成する。以って、看護の水準の維持及び向上に寄与し、保健医療福祉に貢献する。

2. 教育目的

- 1) 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために看護の理念を掲げ、それを具現化するために必要な組織を構築し、運営していくことのできる能力を高める。
- 2) 看護事業を起業し運営するにあたって必要となる経営管理能力に関する知識・技術・態度を習得する。

3. 教育目標

- 1) 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理実践に与える影響を考える。
- 2) 看護現場の現状を分析・データ化し、職能団体、行政機関等へ提示できる能力を養う。
- 3) 社会が求めるヘルスケアサービスをアセスメントし、目的の達成を目指した看護の組織化を図るための諸理論を理解できる。
- 4) 経営者あるいはその一員として、経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる能力を養う。
- 5) トップマネージャーが備えるべき要件について学ぶ。
- 6) 教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上を目指す。

4. 教育方針

- 1) 成人学習の考え方に基づいて、受講生の自律性を尊重し、自主的な学習と意思決定を重要視しながら、受講生の経験と新しい概念を関連づけて学習できるように支援する。
- 2) テーマ学習、課題学習、事例分析やシミュレーション等を用いた演習を採用し、受講生が体験を通して学習を深めることができるように支援する。

5. 開催期日

1) 研修期間：33日間をⅢ期にわけて実施する。

Ⅰ期 平成30年10月15日(月)～10月26日(金)

Ⅱ期 平成30年11月15日(木)～11月30日(金)

Ⅲ期 平成31年1月16日(水)～1月31日(木)

(式典、オリエンテーション、自己研修を含む。土曜日に授業がある日がある。)

2) 研修時間：9時00分～16時00分

6. 研修主催

独立行政法人国立病院機構本部

〒152-8621 東京都目黒区東が丘2丁目5番21号

7. 研修場所

国立病院機構研修センター

〒152-0001 東京都目黒区東が丘2丁目5番28号

8. 募集定員 30名 (内追加募集 4名)

9. 受講要件

認定看護管理者教育課程に受講志願できる者は、日本国の看護師免許取得後、実務経験が通算5年以上ある者で、下記のいずれかの要件を満たした者とする。

1) 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。

2) 看護部長相当の職位にある者。

3) 副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

10. 受講者選考の方法と内容

受講者の選考は、応募書類に基づき認定看護管理者教育課程教育運営委員会の議を経て行う。

1) 受講を希望する者は、以下の書類を国立病院機構本部宛にメールで出願する。

(1) サードレベル受講申込書【様式1】

(2) 小論文【様式2】

テーマ：自部署(施設)における看護管理者としての役割と課題

書式等：横書き 40字×40行 1600字程度

(3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベルの修了証の写し(受講要件1該当者)

(4) 職位に関する勤務施設長の勤務証明書(受講要件2あるいは3該当者)【様式3】

2) 選考基準

- (1) 受講要件を満たしていること。
- (2) 小論文は下記の選考基準で評価する。

- ①テーマを正しく理解している。
- ②自らが経験した看護管理に基づいた記述である。
- ③理論や概念を適切に用いて分析している。
- ④文章が論理的に構成されている。
- ⑤書式や文章の表現が適切である。

上記評価の点数が6点以上を合格とし、評価点数の高い順に選考する。

- 3) 選考結果は、9月中旬頃、応募者全員に書面にて通知する。

- 4) 書類送付先：kensyukikaku@hosp.go.jp

- 5) 応募期間：平成30年8月1日（水）～ ~~8月15日（水）~~ **9月10日（月）**

1 1. 教育課程および時間数 別表1 参照

1 2. 課程修了の証明

1) 修了要件

- (1) 全ての教科目において、教科目時間の5分の4以上出席していること。
- (2) 教科目修了試験（教科目レポート）の審査に合格していること。

2) 教科目修了審査（合格基準を含む）

- (1) 教科目はレポートにより評価を行う。統合演習においては改善計画書をもってこれにあて、併せてプレゼンテーションにて評価を行う。
- (2) 教科目レポート提出期限は、教科目終了の翌日とする。
- (3) レポート評価は、教科目担当講師が行う。
- (4) 5教科目の評価全てが以下の合格基準に達していなければならない。

評定は、A：80点以上、B：79－70点、C：69－60点、D：59点以下の4段階とし、C以上を合格、Dは不合格とする。

(5) 再評価について

- ①教科目レポートが不合格の場合は、1教科目1回のみ再評価を受けることができる。
- ②再提出は、評価の通知後1週間を期限とする。
- ③再評価では60点以上を合格とし、評定はCとする。

(6) 出席時間不足による未履修について

- ①次年度に限り当該教科目を再受講できる。

(7) 修了

- ①修了の可否については、出席状況、教科目評価をもとに、認定看護管理者教育

課程教育運営委員会で最終決定する。

- ②修了が決定された者には、本人宛に、国立病院機構理事長名で修了証明書を授与する。

1 3. 授業料

項 目		金 額
授業料	(1) 授業料	160,000
	(2) 教材費	10,000

受講決定通知後、指定の期日までに指定の金融機関に振り込む。振り込まれた授業料は原則として返還しない。

1 4. 選考結果の開示について

応募者本人から選考結果について開示請求があれば、総合点のみ開示を行う。

1 5. 個人情報の取り扱いについて

応募にあたって提出された個人情報は「独立行政法人国立病院機構の保有する個人情報の保護に関する規程」に則って取り扱い、本研修の目的以外には使用しない。

別表 1

国立病院機構認定看護管理者教育課程サードレベル

教科目	ねらい	時間	単元
保健医療福祉政策論	1. 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理上に与える影響を考え行動できる 2. 看護現場の現状を分析・データ化し、職能団体、行政機関等へ提示できる	30	1) 社会保障の概念
			2) 諸外国の保健医療福祉
			3) 保健医療福祉政策
			4) 看護制度・政策
			5) 制度・政策に影響を及ぼす看護管理者
			6) 保健医療福祉政策演習
保健医療福祉組織論	1. 社会が求めるヘルスケアサービスをアセスメントし、目的の達成を目指した看護の組織化を図るための諸理論を理解できる	30	1) 保健医療福祉サービスのマーケティング
			2) 組織デザイン論
			3) ヘルスケアサービスの創造
			4) 保健医療福祉組織論演習
経営管理論	1. 経営者あるいはその一員として、経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる	60	1) 医療福祉と経済論
			2) 医療福祉経営
			3) 財務管理
			4) 経営分析
			5) ヘルスケアサービスの経営と質管理・経済性
			6) 看護経営の今後のあり方
			7) 労務管理
			8) 人材フローのマネジメント
			9) 危機管理
			10) 経営管理論演習
看護経営者論	1. トップマネージャーが備えるべき要件について理解し、行動できる	45	1) 経営者論
			2) 管理者の倫理的意思決定
			3) 看護事業の開発と起業
			4) 実習
			5) 看護経営者論演習
統合演習	1. 教科目で学習した内容を統合、活用し、看護管理の実践の向上を目指す	15	統合演習
合計		180	

平成30年度 国立病院機構認定看護管理者教育課程サードレベル 受講申込書

2018年 8月 1日現在

フリガナ	
氏 名	

1. 所属組織(施設)

フリガナ	
施設名	
施設住所	〒
電 話	()
E-mail	

2. サードレベル受講要件(該当項目に○印をし、必要書類はPDFにし添付して下さい)

項 目	受講要件	必要書類
	認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者 教育機関名 () 修了年月(西暦 年 月)	セカンドレベル修了証書の写し
	看護部長の任にある者	職位に関する勤務施設長の勤務証明書【様式3】
	副看護部長ならびに副看護部長に相当する職位に1年以上就いている者	職位に関する勤務施設長の勤務証明書【様式3】

3. 連絡先(自宅に希望される方のみご記入下さい)

自宅住所	〒
電話	()
E-mail	

4. 本研修の受講を希望する理由を記載して下さい。

--

所属組織(施設)については、現在離職中であって無記入の場合でも受講を妨げるものではありません。

本研修受講申込書は、下記＜個人情報の取り扱い＞に同意したものと、管理いたします。

＜個人情報の取り扱い＞国立病院機構の個人情報保護方針 および規則に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本会研修受講申し込みに際して得た個人情報は、研修会申し込みに伴う書類発送、学習ニーズや研修評価に伴う調査依頼、案内文書などの送付に用い、この利用目的の範囲を超えて、個人情報を取り扱うことはいたしません。もし、この範囲を超える場合には、本人の同意を得た上で取り扱います。

平成 30 年度 国立病院機構認定看護管理者教育課程サードレベル 小論文

施設名：_____

氏 名：_____

テーマ：自部署（施設）における看護管理者としての役割と課題

本文・・・

勤 務 証 明 書

氏名

1. 在職期間

上記の者は当施設において、

昭和 _____ 年 _____ 月より 昭和 _____ 年 _____ 月まで、
平成 _____ 年 _____ 月より 平成 _____ 年 _____ 月まで、
計 _____ 年 _____ 月間勤務していることを証明する。

2. 職位

上記の者は当施設において、

平成 _____ 年 _____ 月より 平成 _____ 年 _____ 月まで、
職位 _____ であることを証明する。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

施設名：

所在地：

施設長名：

印